

# 山北Lifeな人

季節の地元食材などを使ったお惣菜の販売を始めた板垣翔也さん（荒川口）に一問一答方式で山北について話してもらいました！



東京、岩手での修行を経てふるさとへ戻り、仕事を持ちながら昨年5月に週1回の営業でお惣菜販売を始めた板垣さん。

A マートとインターネットでの販売のみですが好評を得ており、将来は自分の店を持ち、みなさんに喜んでもらえる料理を提供していきたいそうです。

ご自身が感じる山北の魅力はどんなところですか？

都会の生活も悪くはないですが、私は自然に囲まれたこの地域が好きですね！古くから伝わる伝統の農法や漁法で採れた産物。それを使った美味しい料理などこの土地だからこそ味わえる一品だと思います。また、人の優しやさや、たくさんさんの笑顔にも出会える素敵な所だと思います。

今後山北でやってみたい事などありますか？

私は農業にも興味があります！食材の生産から加工、販売、提供までを一貫してやりたいと思っています。未経験の農業を学び、調理師スキルを活かして自ら生産した食材を調理し皆様に食べて頂きたい。まだまだ未熟者なので、アドバースいただけただけなら嬉しいです！

山北地域内外の人へ伝えたいことは何ですか？

山北って意外と広いんです！そこには山があり川が流れ、そして綺麗な海もあります。そんな町には美味しい食べ物や人のぬくもりがたくさん詰まっています。私はそんな地元で頑張る人たちと一緒に頑張りたいと思っています。一度地元を離れたことで、改めて「ここに戻ってきてよかった」と思いました。



彩りきれいな夏野菜の天ぷら

山北に戻ったきっかけは？

8年ほど前に旅館でのお仕事がしてみたいと思い、山北に戻ってきました。

お惣菜の仕事を始めたきっかけは？

将来、自分のお店を持つのが夢でした。料理の仕事を始めて約12年がたち、自分で作った料理をたくさんの人に食べていただきたいという思いが強くなりました。今のお仕事をしながら何かできないかと考え、週1回営業の惣菜販売を始めました。

お惣菜づくり、販売を通じて地域の人との関りに変化はありましたか？

そうですね！小さいころからお世話になっていたり方や同級生の皆様、そして地元で飲食店を営まれている方との関係性がより一層深

くなったように感じます。ご利用していただいたお客様「美味しかった」というお言葉や声をかけてくださる地域の人たちの笑顔と人柄にも感謝しています。

お惣菜づくりで山北だからこそのできた事などありますか？

自然と多くの食材に恵まれたこの地域で、地元の食材や伝統的な農業など今まで経験することのできなかった事をたくさん経験することができました！天然の食材や名水「吉祥清水」、そして伝統農法「焼畑農業」で作られた「赤かぶ」などで美味しい料理を皆さんに提供できるようになりました。また、地元の方々やおいじちゃんにもたくさんのおトバイスをいただき、自分自身も成長できたと思っています。



だし巻き卵を華麗に返します

私のお店は週一営業で毎週水曜日にA マートさんへお惣菜をお届けしています！販売できる数には限りがありますが、ぜひ、ご利用いただけただけなら嬉しいです！

インターネット販売については、下記QRコードをご覧ください。



# 正直ど〜お？山北の日々

山北地域で活動する地域おこし協力隊と集落支援員  
地域で生活して感じる事や取り組みをご紹介します！

し協力隊の一員として、山北地区越沢集落にて獣害対策に関わっています。この地域では、農作物や土手や農道の掘り返しなどイノシシの被害が深刻な問題であり、着任以降、地域の方々と協力し獣害対策の取り組みを進めて

## 地域おこし協力隊

神吉 能宣



【地域と協力し、一歩ずつ対策を進めています】

令和3年4月に着任してから活動を続け、ついには3年目に入りました。積雪や荒ぶる日本海に春から夏にかけての植生の変化など驚きの連続でしたが、色々頂いた採取に連れて行ってもらったおかげで地域や山菜にもだいぶ詳しくなりました。

てきました。現状では捕獲活動やイノシシ用電気柵の普及もあり被害は減少しつつあります。しかしながら、各集落で問題となっているのはイノシシだけではなく、ニホンザル、ツキノワグマ、ハクビシンやタヌキなどの小動物に加えて、カラスやカモ、ウミネコによる鳥害も起こっています。電気柵もきちんと維持管理を行って効果を発揮するものであり、各種トラブルや整備不良で効果を発揮していない際に侵入されてしまうことが多々あります。



昨年は140kgもあるイノシシが捕獲されました！

終わりが見えませんが、地域の皆さんと協力しながら、未来へ向けて一歩一歩進んでいきます。

## 集落支援員

板垣 美枝子



【買い物支援の取り組み、ご利用ください】

私自身、山北にずっと暮らしている中では実感を持ちにくいと感じる部分ですが、ふと考えると周りでは高齢者だけの世帯や空き家が増え、子供が少なくなっており、やっぱりこの地域も高齢化なんだなと感じます。その高齢化社会における買い物支援の活動に取り組んでいます。

買い物ツアー「おでかけさんほほ」の名称で地元の支援団体の協力を得て、買い物と健康づくりを組み合わせたツアーを実施しています。商品を手に取って選ぶ楽しみ、知り合いと一緒に掛ける楽しみ、体を動かすことによる健康の管理、新たなコミュニティを作るきっかけなどを目的としています。

また、もうひとつの取り組みとして、地区内外から人々が集う場所となっている「ゆり花会館」内で「ゆり花マルシェ」として商品の販売を実施しています。営業は毎週火、木、金曜日の午前10時から午後3時。小さな拠り所となる地域商品の買い物ができる場所「入浴ついでにちょっと買い物ができる店」をコンセプトに選ぶ楽しさ、皆さんが気軽に集える場などの取り組みのコーディネートを目指しています。気軽にお声がけください。



商品を自分で選ぶことも楽しみのひとつです

